硫黄島の地殻変動*

Crustal Deformations of Io-To Volcano

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

第1図から第3図は、硫黄島における GNSS 連続観測結果である。第1図上段に基線図、下段には各観測局の保守履歴を示した。

第2-1 図から第2-3 図は第1図に示した基線の3成分変化グラフであり、左列は最近約5年間(2012年8月~2017年8月)の時系列、右列は最近約1年間(2016年8月~2017年8月)の時系列である。それぞれの基線において、上から斜距離、東西成分、南北成分、上下成分(比高)を示している。全ての観測点において硫黄島の隆起が継続しており、「硫黄島1」及び「M硫黄島A」の隆起が続いている。「硫黄島2」では南向きの変動が継続している。

第3図は、電子基準点及び気象庁の GNSS 観測点の統合解析から得られた最近3ヶ月間 (2017年5月~2017年8月) の変動ベクトル図であり、上段は水平変動、下段は上下変動を示している。「硫黄島1」が北西に、「硫黄島2」が南に向かう変動が観測されている。また、「硫黄島1」、「M硫黄島A」、「北ノ鼻南」で顕著な隆起が見られる。

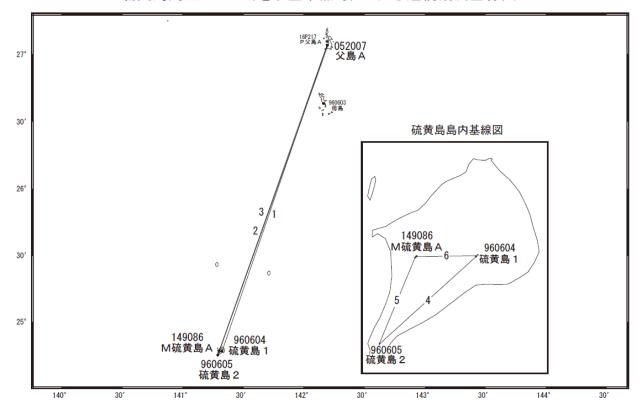
第4図は「だいち2号」のSAR干渉解析結果、第1表はその解析の諸元情報である。

元山付近では周囲と比べて衛星から遠ざかる変動が見られる。摺鉢山付近では周囲と比べて衛星から遠ざかる変動が見られる。また、阿蘇台断層(図の破線部)に沿って変動が見られる。

謝辞

ここで使用した「だいち2号」の原初データの所有権は、JAXA にあります。これらのデータは、「だいち2号」に関する国土地理院と JAXA の間の協定に基づき提供されました。

硫黄島周辺GEONET (電子基準点等)による連続観測基線図

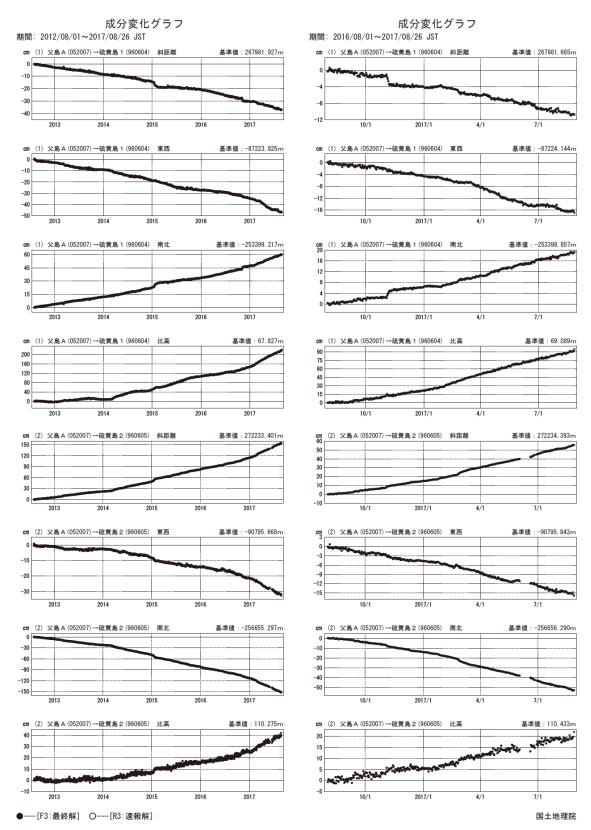


硫黄島周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容	
960604	硫黄島1	20130306	アンテナ・受信機交換	
960605 硫黄島2		20130306	アンテナ・受信機交換	
		20170704	受信機交換	
052007 父島A		20140805	伐採	
		20160623	アンテナ交換	
149086	M硫黄島A	20131120	アンテナ交換	
		20150120	移転(M硫黄島→M硫黄島A)	
		20160208	伐採	

第1図 硫黄島の GNSS 連続観測基線図 (上段) と観測局の保守履歴 (下段)

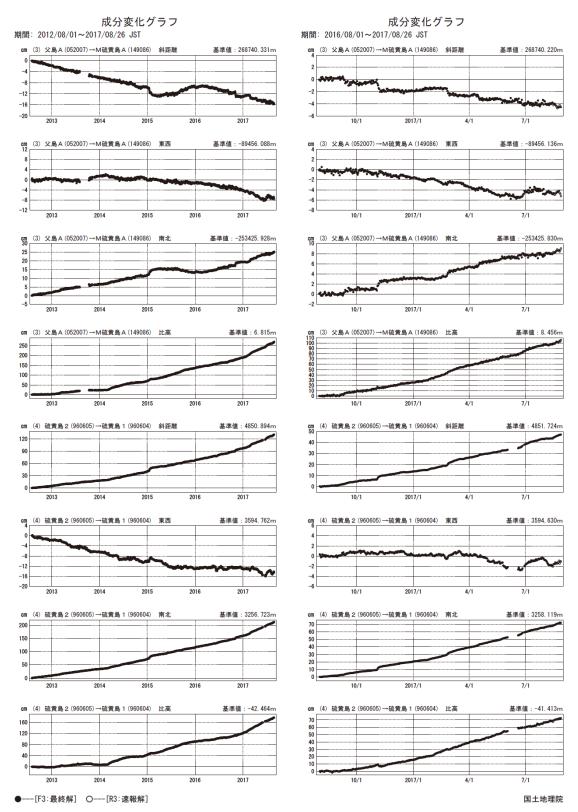
Fig.1 (upper) Site location map of the continuous GNSS observation network of Io-To Volcano; (lower) History of site maintenance.



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第 2-1 図 硫黄島の GNSS 連続観測による 3 成分変化グラフ (左列: 2012 年 8 月~2017 年 8 月、右列: 2016 年 8 月~2017 年 8 月)

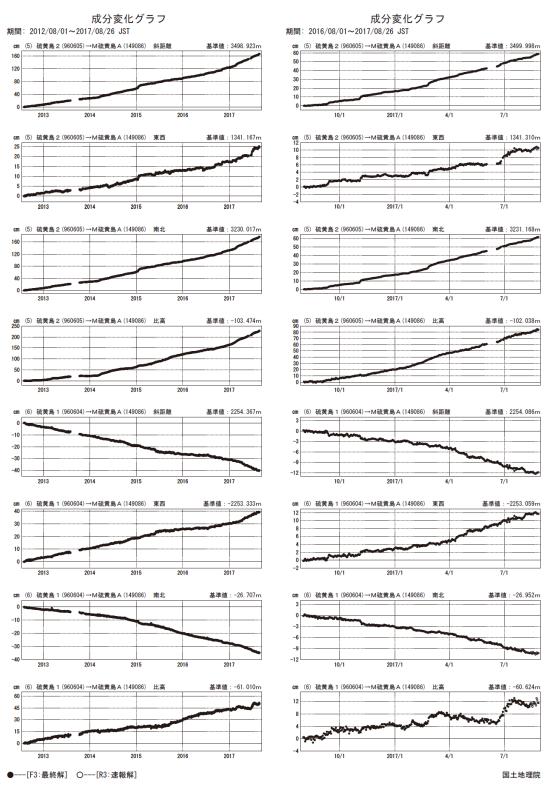
Fig.2-1 Time series of E-W, N-S and vertical components by continuous GNSS observation of Io-To Volcano; (left) from August 2012 to August 2017, (right) from August 2016 to August 2017.



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第 2-2 図 硫黄島の GNSS 連続観測による 3 成分変化グラフ (左列: 2012 年 8 月~2017 年 8 月、右列: 2016 年 8 月~2017 年 8 月)

Fig.2-2 Time series of E-W, N-S and vertical components by continuous GNSS observation of Io-To Volcano; (left) from August 2012 to August 2017, (right) from August 2016 to August 2017.



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

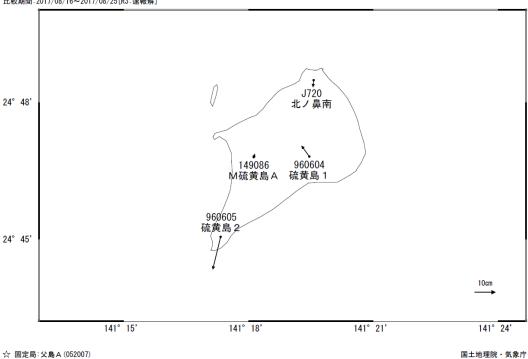
第2-3図 硫黄島の GNSS 連続観測による 3成分変化グラフ

(左列: 2012年8月~2017年8月、右列: 2016年8月~2017年8月)

Fig.2-3 Time series of E-W, N-S and vertical components by continuous GNSS observation of Io-To Volcano; (left) from August 2012 to August 2017, (right) from August 2016 to August 2017.

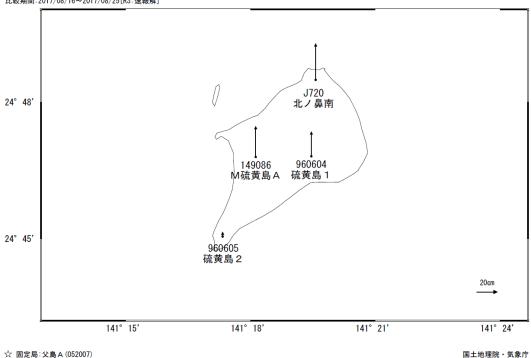
硫黄島周辺の地殻変動(水平:3ヶ月)

基準期間:2017/05/16~2017/05/25[F3:最終解] 比較期間:2017/08/16~2017/08/25[R3:速報解]



硫黄島周辺の地殻変動(上下:3ヶ月)

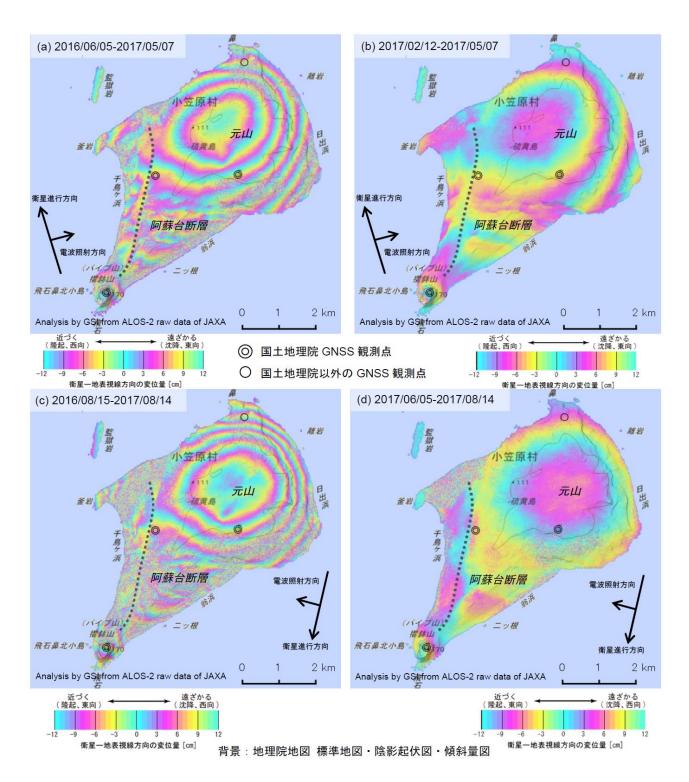
基準期間:2017/05/16~2017/05/25[F3:最終解] 比較期間:2017/08/16~2017/08/25[R3:速報解]



第3回 硫黄島の電子基準点・気象庁 GNSS 観測点の統合解析による変動ベクトル図 (上段:水平変動、下段:上下変動:2017年5月~2017年8月)

Fig.3 Horizontal and vertical displacements by the combined analyzing system of GEONET and JMA stations of Io-To Volcano;

(upper) Horizontal, (lower) Vertical from May 2017 to August 2017.



第4図 「だいち2号」PALSAR-2による硫黄島の解析結果

Fig.4 Interferometric analysis of SAR acquired by ALOS-2 PALSAR-2 of Io-To Volcano.

第1表 「だいち2号」PALSAR-2による硫黄島の解析の諸元情報

Table 1. Analysis parameter of SAR acquired by ALOS-2 PALSAR-2 of Io-To Volcano.

	(a)	(b)	(c)	(d)
衛星名	ALOS-2	ALOS-2	ALOS-2	ALOS-2
	2016/06/05	2017/02/12	2016/08/15	2017/06/05
#B :Bil C n±	2017/05/07	2017/05/07	2017/08/14	2017/08/14
観測日時	23:35 頃	23:35 頃	11:32 頃	11:32 頃
	(336 日間)	(84 日間)	(364 日間)	(70 日間)
衛星進行方向	北行	北行	南行	南行
電波照射方向	右	右	右	右
観測モード*	U-U	U-U	U-U	U-U
入射角(中心)	33.6°	33.6°	37.2°	37.2°
偏波	HH	HH	HH	HH
垂直基線長	+ 17 m	- 49 m	- 3 m	+ 27 m

^{*}U: 高分解能(3m)モード